

令和2年度 指定管理者運営評価シート

所管課	高齢福祉課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市立西宮老人福祉センター
所在地	西宮市津門川町2番28号
施設概要	市内に在住する60歳以上の高齢者に社会参加を促進するため、市民交流やレクリエーションの場を提供し、教養の向上と心身の健康の増進を図ることを目的としている。近年では介護予防の観点からも高齢者の社会参加は重要視されている。 部屋数 大会議室 小会議室 和室 各1部屋 定員70名
施設の設置目的	市内在住の老人に対し教養の向上、レクリエーション等のための場を与え、もって老人の心身の健康の増進を図るため。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市染殿町8番17号		終了日	令和 2 年 3 月 31 日
選定方法		非公募	評価対象年	指定期間 2 年のうち 2 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	西宮市立老人福祉センターは施設管理にあたって嘱託職員0.5名（母子・父子センター兼務）で行っている。会議室・和室の施設利用についての貸出管理や、会議室・和室の補修・点検を行っている。
②施設の事業・運営関係	月曜～金曜 9時～17時・土曜日（事前に申し込みのみ）9時～12時の時間帯で運営を実施している。集会室の貸出や囲碁教室・カラオケ・編み物等を行ったり、西宮市高齢者芸能大会に出場するコーラスの練習をしている。他に、市老連事業として健康講座を開催したり、いきいき体操を行うことで介護予防や家族介護をされてる方の息抜き場となっている。
	労働実態調査の結果：指定管理者が営利企業でないため実施していない。
	調査結果後の指示事項：
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： 講座や講演会を開催し、高齢者を取り巻く社会問題について取り組んでいく。 また、高齢者が地域福祉活動の担い手となるよう社会参加活動の促進を図っていく。
	取組結果： 健康講座やいきいき体操を開催することで健康増進につながり、地域との関わりを持つことで閉じこもり防止にも役立っている。各種サークル活動に参加することで多種の情報を得られ、社会参加活動の手がかりとなっている。
	今後の改善点：

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H28年度(実績)	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(計画)
①	開館日数	日	293	293	292	268	
②	講演会等実施利用者	人	2,262	2,712	2,263	2,249	
③	趣味娯楽等利用者	人	14,360	14,248	13,118	11,573	
④							
⑤							

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	令和1年12月2日から令和2年1月10日まで 高齢福祉課でアンケートを作成し、老人福祉センターの窓口に置いて、利用者に配布・回収
②利用者アンケート等の結果	「大変満足」「おおむね満足」が91%
③結果からの改善点など	特になし

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	指定管理者が営利企業でないため実施していない。
②評価結果を受けての指示事項	

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(年度協定額)
指定管理料	2,746	2,764	3,040	2,527	
補足説明	西宮老人福祉センターの光熱水費等は複合施設ということで福祉会館維持管理委託料に含まれており、老人福祉センター委託料には含まれていない。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位：千円)

区分	H28年度(決算)	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(予算)
合計	0	0	0	0	0
補足説明					

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	令和1年12月2日から令和2年1月10日まで実施したアンケートの結果、利用者の評価も高いため、特に問題はないと判断している。
②指摘事項	特になし。 令和元年度末をもって閉館となる。